

\*今週の総合ベスト10\*

1	きずな出版	エニテをくつて、自由に生きるという探検	マツダヒロ	¥1,620	NEW
2	山形県郷土協会	2019年版 やまがた県民手帳	山形県郷土協会	¥600	↓
3	ポプラ社	おひたない フラワーやまのしるしがいっぱい！	トル	¥1,404	NEW
4	アスコム	医者が考えた「長生きみそ汁」	小林利幸	¥1,404	↑
5	PHP研究所	おしこちよびりもれたろう	ヨシタケシンスケ	¥1,080	↑
6	幻冬舎	日本国紀	百田尚樹	¥1,944	↓
7	KADOKAWA	鴻世興と猫のひた ニャアアーン！ 3	鴻世剛	¥1,080	NEW
8	タチバナ社	むかしの地蔵さん、世界おもしろ地蔵さんのお話	丸山貴史	¥1,080	NEW
9	幻冬舎	メモの魔力	前田裕二	¥1,512	NEW
10	KADOKAWA	トラベリウム	高山一実	¥1,512	↓

12/23~12/28

今週のPICK UP

麒麟児



著者：沖方 丁 税込価格：¥1,728（本体：¥1,600）  
出版社：KADOKAWA サイズ：20cm／308p  
発行年月：2018.12 ISBN：978-4-04-107214-1  
■内容■慶応4年。勝海舟は徳川家を守るべく、決死の策を練る。官軍を率いる西郷隆盛との和議交渉にすべてを賭けて。幕末の嵐の中で対峙したふたりの「麒麟児」の覚悟と決断を描く歴史長編。  
■著者■<沖方丁>1977年岐阜県生まれ。「マルドゥック・スクランブル」で日本SF大賞受賞。「天地明察」で吉川英治文学新人賞、本屋大賞など数々の文学賞を受賞。

「平成最後の」明けましておめでとうございます



元号 年号から読み解く日本史

著者：所 功、久禮 且雄、吉野 健一  
税込価格：¥1,080（本体：¥1,000）  
出版社：文藝春秋 サイズ：18cm／350p  
発行年月：2018.3 ISBN：978-4-16-661156-0  
■内容■「平成」の次の元号は何になるのか？ 年号・天皇研究の第一人者が、その千数百年に及ぶ、日本の歴史とのかかわり、元号決定のメカニズムなどをわかりやすく解説する。日本公年号年表等も収録。

イラストでわかる 日本の元号

著者：日本の元号研究会 税込価格：¥896（本体：830）  
出版社：池田書店 サイズ：19cm／207p  
発行年月：2018.12 ISBN：978-4-262-15553-1  
■内容■日本の元号は、645年の「大化」から始まり、以来、平成まで247の元号があったとされています。これまでの元号がどんな理由で、どんな意味でつけられてきたのか、特徴的な元号について、イラストで楽しく紹介。

10代に語る平成史

著者：後藤 謙次 税込価格：¥972（本体：¥900）  
出版社：岩波書店 サイズ：18cm／234p  
発行年月：2018.7 ISBN：978-4-00-500878-0  
■内容■平成はどんな時代だったのか。消費税導入、沖縄の苦難、自然災害、中国の台頭と日中関係…。激動の30年を、政治ジャーナリスト・後藤謙次がテーマごとにわかりやすく解説する。



今週のお薦めの新刊



光まで5分

著者：桜木 紫乃 税込価格：¥1,512（本体：¥1,400）  
出版社：光文社 サイズ：20cm／197p  
発行年月：2018.12 ISBN：978-4-334-91255-0  
■内容■北海道から沖縄に流れつき、路地裏で身体を売っているツキヨは、元歯科医の万次郎と、彼と同居するヒロキと出会う。希望を持たない3人の穏やかな日々は、長くは続かず…。  
■著者■<桜木紫乃>1965年北海道生まれ。「ラブレス」で島清恋愛文学賞、「ホテルローヤル」で直木三十五賞を受賞。ほかの著書に「氷の轍」など。



テレビ探偵

著者：公事 幸也 税込価格：¥1,620（本体：¥1,500）  
出版社：KADOKAWA サイズ：19cm／291p  
発行年月：2018.12 ISBN：978-4-04-107410-7  
■内容■1969年、コミックバンド「ザ・トレインズ」のボーヤとなって芸能界入りした19歳の葛西靖之（チャコ）。ある日、生放送中の舞台上で殺人未遂（？）事件が発生し…。昭和青春ミステリ。  
■著者■<小路幸也>北海道生まれ。広告制作会社退社後、「空を見上げる古い歌をロザさむ」で第29回メフィスト賞を受賞して作家デビュー。他の著書に「東京バンドワゴン」シリーズなど。



カムパネルラ版 銀河鉄道の夜

著者：長野 まゆみ 税込価格：¥1,620（本体：¥1,500）  
出版社：河出書房新社 サイズ：20cm／220p  
発行年月：2018.12 ISBN：978-4-309-02767-8  
■内容■ジョバンニの旅は終わってもカムパネルラの旅は続く。「銀河鉄道の夜」をカムパネルラが語りなおす、著者デビュー30年記念小説。「カムパネルラの恋」も収録する。  
■著者■<長野まゆみ>東京都生まれ。「少年アリス」で文藝賞、「冥途あり」で泉鏡花文学賞と野間文芸賞を受賞。ほかの著書に「銀河の通信所」など。



早朝始発の殺風景

著者：青崎 有吾 税込価格：¥1,566（本体：¥1,450）  
出版社：集英社 サイズ：20cm／205p  
発行年月：2019.1 ISBN：978-4-08-771174-5  
■内容■青春は気まずさでできた密室だ。始発の電車で、放課後のファミレスで、観覧車のゴンドラの中で。不器用な高校生たちの関係が、小さな謎と会話を通じて、少しずつ変わってゆく。――  
■著者■<青崎有吾>1991年神奈川県生まれ。「体育館の殺人」で鮎川哲也賞を受賞し、デビュー。著書に「水族館の殺人」「図書館の殺人」「アンデッドガール・マーダーファルス」シリーズなど。



メモの魔力

著者：前田 裕二 税込価格：¥1,512（本体：¥1,400）  
出版社：幻冬舎 サイズ：19cm／254p  
発行年月：2018.12 ISBN：978-4-344-03408-2  
■内容■メモで目にする情報全てをアイデアに変える、メモで本当の自分を見つめ直す、メモで夢をかなえる。いま最も注目される起業家による渾身のメモ術を紹介。  
■著者■<前田裕二>1987年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。外資系投資銀行を経てDeNA入社。仮想ライブ空間「SHOWROOM」を立ち上げる。同社代表取締役社長。



いいね！

著者：筒井 ともみ（著）、ヨシタケシンスケ（絵）  
税込価格：¥1,080（本体：¥1,000）  
出版社：あすなろ書房 サイズ：20cm／79p  
発行年月：2018.12 ISBN：978-4-7515-2936-2  
■内容■いやなことも、だめなことも、ちょっと見かたを変えたら…？「眠れないって、いいね」「歯ぬげって、いいね」など20編を収録した、世の価値観をひっくり返す連作短編集。  
■著者■<筒井ともみ>東京生まれ。成城大学文芸学部卒業。脚本家。テレビドラマ「響子」「小石川の家」で向田邦子賞、映画「阿修羅のごとく」で日本アカデミー賞優秀脚本賞を受賞。